



かいじょうほあんちょう

ねが

海上保安庁からのお願い



たの なつやす はじ
楽しい夏休みが始まります。

うみ たの あそ つぎ まも
海で楽しく遊ぶために、次のことを守って、たくさんの
おも で つく
思い出を作ってくださいね。

1. ^こ子どもだけで海に行かない。^{おとな}大人の人
^{いっしょ}と一緒にいこう。
2. ^{かんしん}監視員がいる^{かいすいよくじょう}海水浴場で泳ごう。
3. ^{たちいりきんし}立入禁止や^{ゆうえいきんしくいき}遊泳禁止区域では
^つ釣りや^{およ}泳ぐのはやめよう。



保護者の皆様へ

昨年から、釣りや海水浴などのマリレジャーの人気の高まっています。海で事故に遭わないため、次のことにご注意ください。

1. 子供から絶対に目を離さない。無理をさせない。
目を離れた一瞬で子供は事故に遭うことがあります。出来るだけ子供と一緒に海に入りましょう。疲れていたたり、体調が悪いときは泳がせないでください。
2. 監視員等がいる、しっかり管理された海水浴場へ行きましょう。
コロナ禍で開設されていない海水浴場もあります。管理されていない自然海岸等では管理された海水浴場に比べ事故者は2倍、死亡・行方不明者は7倍に達しています。
3. 万が一に備え、ライフジャケットを着用しましょう。
特に釣り中の事故では、ライフジャケット未着用の死亡・行方不明者は着用時に比べ3倍に達しています。
4. お酒を飲んだら、絶対に泳がない。
お酒が入ると判断力や運動能力が低下し、事故の危険性が高まります。遊泳中の事故のうち、飲酒が認められた事故者の死亡・行方不明者率は1.4倍です。
5. 非常時の連絡手段として携帯電話も忘れずに。
携帯電話は防水パックに入れて持っていきましょう。海で事故に遭ったり、溺れている人を発見したときは、海上保安庁緊急通報ダイヤル「118番」に連絡してください。

【釣り中の安全啓発動画】

【遊泳中の安全啓発動画】

